

2019 年度

【論文(共著)】

Horikoshi S, Miura I, Ichinose M, Yamamoto S, Ito M, Watanabe K, Kanno-Nozaki K, Kaneko H, Yabe H

Low- and high-dose aripiprazole augmentation and plasma levels of homovanillic acid in major depressive disorder: A randomized, open-label study.

Human psychopharmacology 34-3

【研究発表】

横山和博, 油井 優, 斎藤恭一, 佐藤真澄, 鈴木優佳, 仲村 究, 金光敬二, 和泉啓司郎

「TAZ/PIPC と VCM の併用による腎機能への影響について」

第 67 回日本化学療法学会総会 20190509

菅野奈緒美, 穴戸琴美, 和泉啓司郎, 鈴木 敦, 三川武彦

「麻薬処方量の推移と影響する要因について」

第 13 回日本緩和医療薬学会年会 20190531

佐藤真澄, 横田容子, 渡辺研弥, 石井重亮, 鈴木優佳, 五十嵐暁子, 三川武彦, 鳥羽 衛, 村田強志, 経塚 標, 山口明子, 藤森敬也, 和泉啓司郎

「MFICU 担当薬剤師の役割～当院における周産期領域での薬剤師の関わり～」

日本病院薬剤師会東北ブロック第 9 回学術大会 20190601

山本ちひろ, 渡辺研弥, 三浦 至, 三川武彦, 矢部博興, 和泉啓司郎

「統合失調症患者における入退院時の抗精神病薬剤数増減と抗精神病薬投与量変化の関係」

日本病院薬剤師会東北ブロック第 9 回学術大会 20190601

渡辺研弥

「精神科領域疾患における薬剤管理指導」

第 12 回県北地区薬薬連携研究会 20190827

阿部裕也, 石井重亮, 香野仁美, 加藤晶子, 高橋智子, 大槻美智子, 和泉啓司郎

「チームで取り組む糖尿病教室」

第 78 回福島臨床薬学研究会 20191002

渡辺研弥, 野崎啓子, 三浦 至, 森田直希, 陣野大輔, 山本ちひろ, 浅野太志, 一瀬瑞絵, 山本慎之助, 落合晴香, 伊藤雅史, 堀越 翔, 金子春香, 和泉啓司郎, 矢部博興

「クロザピン血漿中濃度高値での治療中にけいれん発作が出現した治療抵抗性統合失調症の一例」

第 29 回・49 回日本臨床精神神経薬理学会・日本神経精神薬理学会合同年会 20191011

大沼杏理, 藁谷美保, 峯 晴香, 渡辺研弥, 石井重亮, 五十嵐暁子, 大竹理子, 和泉啓司郎

「病棟薬剤師による薬学的介入に関する実態調査」

第 24 回福島県薬剤師学術大会 20191027

石井重亮, 阿部裕也, 渡辺研弥, 富永友美, 河野聡子, 大槻美智子, 和泉啓司郎

「当院における病棟薬剤師のインスリン療法への関わりについて」

第 15 回福島県糖尿病看護研究会 20191117

横山由佳

「高齢者糖尿病患者のインスリン療養支援」

糖尿病療養指導セミナー in 郡山 20191120

嶋崎翔, 和泉啓司郎, 下村健寿, 三坂眞元

「ナドロールの尿中排泄量を指標とするトランスポーターを介した薬物相互作用評価」

第 40 回日本臨床薬理学会学術総会 20191204

移川基子

「当院の現状と課題」

令和元年度 東北エイズ/HIV 臨床カンファレンス 20200201

油井 優, 佐藤真澄, 横山和博, 斎藤恭一, 仲村 究, 金光敬二, 和泉啓司郎

「当院においてテイコプラニンが高トラフ値となった小児患者例についての検討」

第 35 回日本環境感染学会総会 20200214

【研究発表(共同研究)】

一瀬瑞絵, 三浦至, 浅野太志, 山本慎之助, 伊藤雅史, 堀越翔, 金子春香, 渡辺研弥, 山本ちひろ, 野崎啓子, 矢部博興

「急性期統合失調症における brexpiprazole の有効性」

第 29 回日本臨床精神神経薬理学会・第 49 回日本神経精神薬理学会合同年会 20191011

堀越 翔, 三浦 至, 一瀬瑞絵, 山本慎之助, 伊藤雅史, 浅野大志, 山本ちひろ, 渡辺研弥, 野崎啓子, 金子春香, 矢部博興

「慢性期統合失調症患者の抗精神病薬の減量による認知機能・モノアミン代謝産物への影響について」

第 29 回日本臨床精神神経薬理学会・第 49 回日本神経精神薬理学会合同年会 20191011

木村 哲, 永田兼司, 白瀧美千代, 木村奈津子, 移川基子, 松本貴智, 池添隆之

「HIV を契機に発症し抗 HIV 療法にて寛解に至った赤芽球癆の 1 例」

令和元年度 東北エイズ/HIV 臨床カンファレンス 20200201